

第2回学校運営協議会

9月13日、第2回学校運営協議会が開催されました。児童、保護者を対象に行った「学校生活アンケート」や全国学力学習状況調査の結果をもとに、今後の学校運営について話し合いをしました。委員の方からは、次のような意見が出されました。

- 今日来校した際、子供たちから進んで挨拶があり、変化を感じた。
- 高学年になっても、「楽しく元気に学校に通っている」に肯定的な回答をしている児童が多く、うれしく思う。
- 学力調査は数値に一喜一憂するのではなく、結果を考察して課題をどのように改善するかが大切。学校だよりに学校の手立てが示されていたのがよい。
- 災害時の引き渡しは、地震、大雨等いろいろなケースが考えられ、その都度検討が必要だが、子供を確実に保護者に引き渡すことが一番大事ではないか。

協議会の資料、会議録は、学校ホームページに掲載されています。ぜひご覧ください。

コミュニティ・スクールのベストができました

このたび、和田小コミュニティ・スクールのベストを制作しました。主に、校外での活動に参加してくださる学習ボランティアの方に着用していただく予定です。ボランティアの方の存在が周囲に分かりやすくなることで、子供たちがより安全に活動できるようになるとともに、コミュニティ・スクールのことを地域の皆様に知っていただく機会になればと期待しています。



2学期も、様々な学習にボランティアの方が参加してくださっています。6年家庭科「生活を豊かにソーイング」の学習では、ミシンの使い方を教えていただきながら、トートバッグを作りました。また、3、4年生の外国語活動では、歌やゲームなどのアクティビティに参加して、子供たちと一緒に活動していただいています。1年生の生活科では、朝顔のつるを支柱から外す作業に苦戦する子供たちを手伝っていただき、全員がリースを作ることができました。

御協力、ありがとうございます。今後もよろしくお願いいたします。

